

保護者様

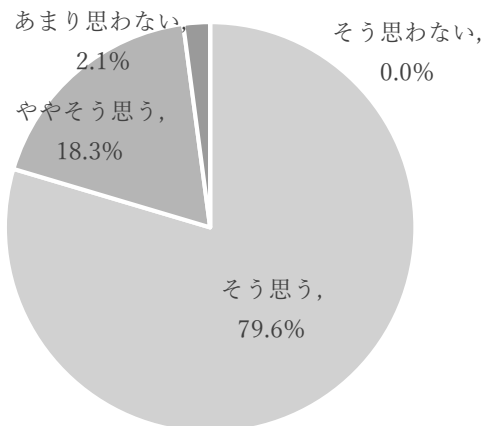
三条市立裏館保育所
所長 熊倉 真由美

令和7年度 保育所評価集計結果のお知らせ

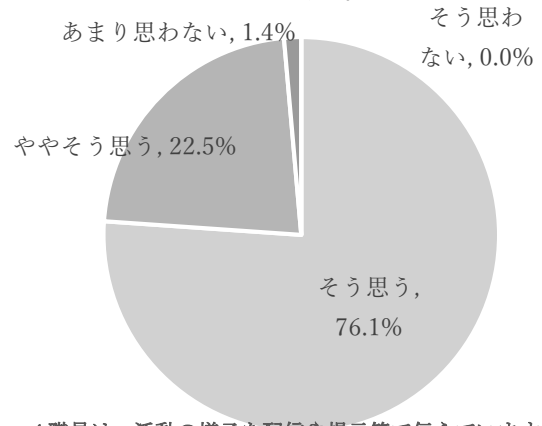
日頃より保育所の運営に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。
保護者の皆様から、お忙しい中「保育所評価アンケート」に御回答いただきありがとうございました。集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

・アンケート配布数 142 人・アンケート回答数 142 人・アンケート回収率 100%

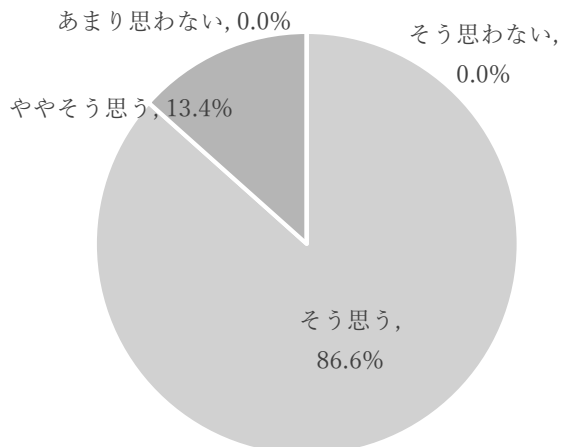
1. お子さんの日頃の姿から、保育所で楽しく過ごしている様子が伝わってきますか。



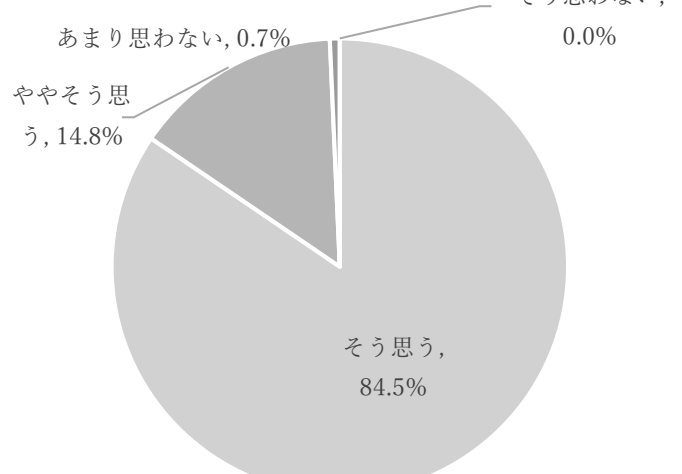
2. お子さんは、嬉しい気持ちや悲しい気持ちなどいろいろな思いを、保育士に受け止めてもらっていると思いますか。



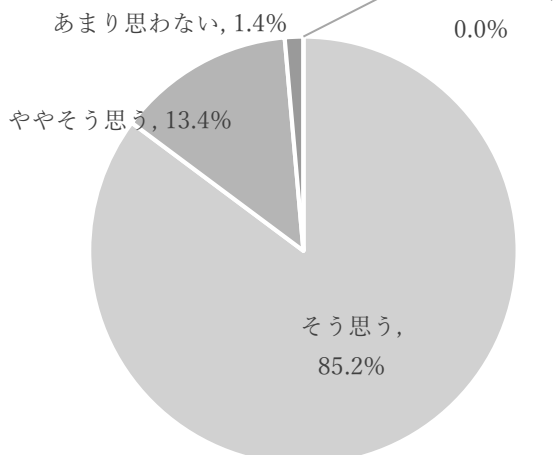
3. 職員の挨拶、言葉遣い、身だしなみは適切ですか。



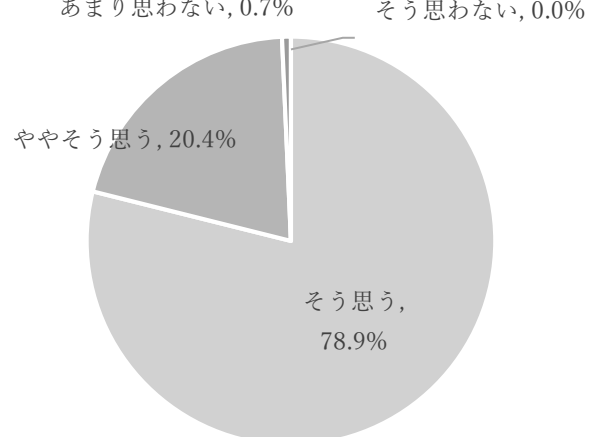
4 職員は、活動の様子を配信や掲示等で伝えていますか。



5. 保育所は安全や衛生面に配慮していると思いますか。



6. けがや体調不良、災害等、緊急時の対応は適切だと思いますか。



【御意見・御要望について】 ◆御意見・御要望 ◎回答

◆クラスの先生の異動のお知らせが当日の配信で、お礼も言えず突然いなくなってしまったのが残念でした。

◎職員の異動のお知らせが当日となり、十分に御挨拶の機会を設けることができなかつたことにつきまして、残念なお気持ちにさせてしまい申し訳ございませんでした。

今後は職員の異動等について、できるだけ早くお知らせできるよう努めてまいります。

◆夕方6時以降にお迎えに行く際、毎回2階の保育室に迎えに行ったところ、子どもが1階の保育室に移動していました。玄関で分かるようにしてほしいです。

◎お迎えの際にお子様の保育場所が分かりづらく、御不便をおかけし申し訳ございませんでした。通常は玄関当番の職員が玄関でお声がけしておりますが、一時的にその場を離れる時もあるため十分な御案内ができませんでした。今後は、玄関で保育場所が分かるよう看板等でお知らせするなど、分かりやすい案内に努めてまいります。

◆夕方4時から5時に駐車場が混み合い、お迎え後に園庭で遊ぶ家庭が多いため車が減らず困っています。また、駐車場で保護者同士が話している間に子どもが飛び出してきた危険に感じることがあります。対応を考えて欲しいです。

◎これまで保育所では、近隣に遊べる場所が少ないことや、保護者の見守りの中で保護者同士・子ども同士の交流の場にもなればとの思いから、お迎え後の園庭を遊び場として開放してきました。しかしながら、駐車場に子どもが飛び出してしまうたり、保育中の子ども達とトラブルになってしまう場面も見られました。夕方は職員の手が少なく、安全面への心配もあることから、お迎え後の園庭開放について事故防止を最優先に考えながら、現在検討を行っているところです。結果につきましては、入所式にお伝えいたします。まずは、子ども達の安全を最優先し、安心して通っていただける環境づくりに努めてまいりたいと考えております。

【評価委員会について】

日 時 令和8年3月16日（月） 午後3時～3時30分

参加者 第三者委員 佐藤 栄 様

保護者代表 荻根沢 滢窈 様（保護者会 会長）

裏館保育所 所長 熊倉 真由美

主査 高山 儀之

内 容

今年度のアンケートの集計結果及び保護者様からの御意見・御要望から、保育所の取組や課題、改善の考え方等について、それぞれの立場から御意見を伺いました。

- ・お迎え後の園庭開放について。安全面も非常に重要であるが、自由な雰囲気の中での保護者同士のつながりが現在の社会では大切でもある。両方の面からよく考えて決めたいただきたい。
- ・お迎え後の園庭開放は、子どもをのびのびと遊ばせたり、保護者同士コミュニケーションを取ったりする場となっている。しかし、実際にお迎えの時間に駐車場がいっぱいで駐車できなかったこともあった。

【所長のまとめ】

保護者の皆様から貴重な御意見をいただき、心より感謝申し上げます。いただいた御意見を参考に、保育所運営の改善を進めてまいります。

先日、職員でも一年間の振り返りを行い、今年度の成果や課題について話し合いました。子ども達の何気ない発見や発想を大切にする中で、遊びがクラス全体に広がり、友達のを真似したりいろいろな考えに共感したりしながら一緒に楽しむ様子が見られ、関わり合いの中で幼児期の学びである「模倣」や「発見・気づき」を通して育ち合う姿がたくさん見られたことが成果でした。課題については、日々保育を行う中で、保育士が一人ひとりの子どもの発想や発言をより丁寧に受け止めていくことや、個々の様子をさらに深く見取っていくことの大切さや必要性を感じています。また、子ども達の体の使い方や気持ちを落ち着けて集中することについても、日々のかかわりの中で大切にしていきたいと考えています。

今後も子ども一人ひとりに寄り添いながら、保護者の皆様や地域の方々とともに、子ども達の健やかな成長を支えていけるよう職員一同取り組んでまいります。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。